

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2019年 6月 21日

京都府南丹保健所長 様

## 提出者

住 所 静岡県富士市今泉700番地の1

氏 名 ジヤトコ株式会社

代表取締役社長 中塚 晃章

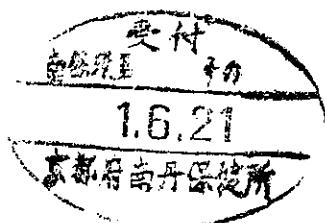
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2018年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	ジヤトコ株式会社 八木地区
事 業 場 の 所 在 地	京都府南丹市八木町室橋山田10番地の1
事 業 の 種 類	輸送機械器具製造業(日本標準産業分類番号 3113)
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2018年4月1日～2019年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1,409t	全 处 理 委 託 量	1,409t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	優 良 認 定 处 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1,298t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1409t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)



[案] 告 告 報 情 況 状 施 実 画 計 理 物 处 業 業 産

達業務等の種類ごと(排出したもの)に、①～⑥の各数値を記載してください。(自動で第2面に転記されます。)下行為足りない場合は、行を繰り返して合計は、  
品名等のシートを追加して下さい。

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 燃え料)

)

不要物等発生量	
有償物量	

①	排出量	自ら直接 再生利用した量	② 0
③ 0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理 した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑤ 0
⑥ 0	自ら中間処理した 後の残さ量	⑦ 自ら中間処理によ り減量した量 ⑧ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0

⑩ 1	排出量	自ら直接 再生利用した量	⑪ 0
⑫ 0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑬ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑭ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑮ 0

項目	実績値	⑯ 1
①排出量	1	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	0	
⑫優良認定処理業者への処理委託量	1	
⑬再生利用業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者への処理委託量	1	
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

不要物等発生量	
有償物量	

排出量	
①	/ 101

自ら直接 再生利用した量	
②	0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
③	0

項目	実績値	
①排出量	/ 101	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑥自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	/ 101	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	65	
⑫再生利用業者への処理委託量	/ 101	
⑬熱回収認定業者以外の処理委託量	0	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0	

自ら中間処理した後 再生利用した量		
④	0	
自ら中間処理した後 の残さ量		
⑥	0	
自ら中間処理した後 海洋投入処分又は 海洋投人処分した量		
③	0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑧	0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑨	0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑩	101	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑪	0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑫	101	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑬	0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑭	0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑮	65	

(第2面)

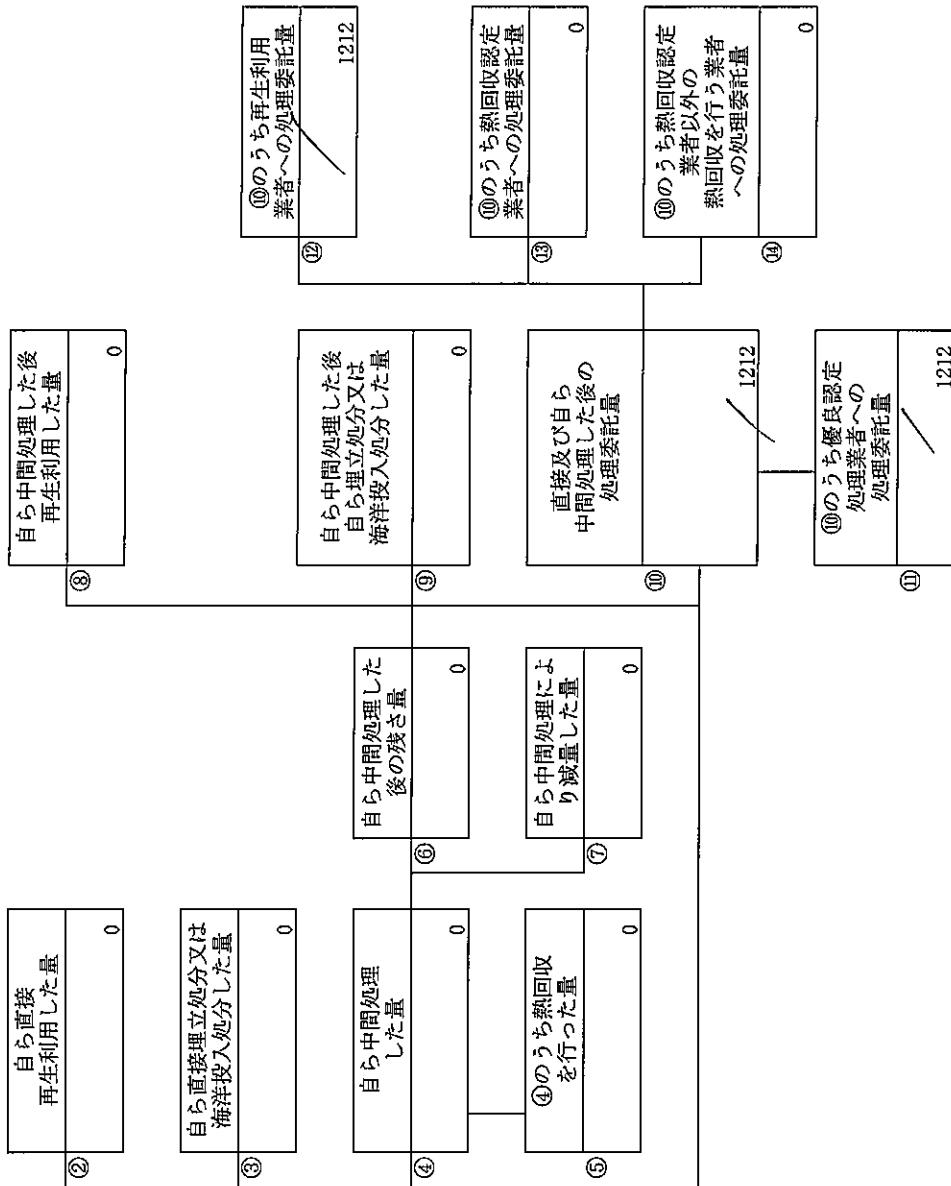
### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 廉油)

項目	実績値
①排出量	/ 1212
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	/ 1212
⑪優良認定業者への処理委託量	/ 1212
⑫再生利用率業者への委託量	/ 1212
⑬熱回収認定業者への処理委託量	/ 1212
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

2

(第2面)



### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

2

有償物量

不等量等物

自ら直接  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

項目	実績値
①排出量	/ 71
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海上洋投入を行った量	0
⑩全処理委託量	/ 71
⑪優良認定処理業者への処理委託量	/ 71
⑫再生利用業者への処理委託量	/ 10
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量	④	0	自ら中間処理した後 の残さ量	⑥	0	自ら中間処理により減量した量	⑦	0	自ら中間処理した量	⑨	0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	71	自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪	71
④のうち熱回収を行った量	⑤	0	④のうち熱回収を行った量	⑥	0	④のうち熱回収を行った量	⑦	0	④のうち熱回収を行った量	⑨	0	④のうち優良認定の 処理業者への 処理委託量	⑩	71	④のうち熱回収を行った量	⑪	71

⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	
⑩ 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	71	
⑪ ⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑬
⑫ ⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0	⑭
⑬ ⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	71	⑪
⑭ ⑪のうち未認定 処理業者への 処理委託量	0	

⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
⑫のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0

(第2面)

### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類：金属くず

1

有價物量

不要物等猪生量

自ら直接  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

項目	実績値
①非出量	/ 239
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨+⑩自ら立処分又は資源再投入を行った量	0
⑪優良認定事業者への処理委託量	/ 239
⑫再生利用業者への処理委託量	/ 239
⑬熱回収認定業者への処理委託量	/ 239
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	自ら熱回収を行った量
(4) 0	(6) 0	(7) 0	(5) 0
④のうち熱回収を行つた量	⑥のうち中間処理した後 の残さ量	⑦のうち中間処理によ り減量した量	⑤のうち熱回収を行つた量
自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	業者への処理委託量	業者への処理委託量
(8) 0	(9) 0	(10) 0	(11) 0
⑧のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑨のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 热回収を行う業者への処理委託量	⑪のうち優良認定 業者への 処理委託量
239	239	239	239

自ら埋立処分又は 海上投入処分した量	0	⑨	239
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	0	⑩	239
⑪ ⑫ ⑬ ⑭	0	⑮ ⑯ ⑰ ⑱	0
⑲ ⑳ ⑳ ⑳	0	⑳ ⑳ ⑳ ⑳	0

239		
①のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	④

自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	(9)
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	/	(10) 239

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず,コンクリートくず及び陶磁器くず)

不要物等発生量	
有償物量	

自ら直接 再生利用した量	②	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0

自ら中間処理 した量	④	0
④のうち熱回収 を行った量	⑤	0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑥	0
⑥のうち再生利 用した量	⑧	0

項目	実績値	
①排出量	/ 7	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	/ 7	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	/ 7	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

項目	実績値	
①排出量	/ 7	
②自ら直接再生利用した量	0	
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
④自ら中間処理した量	0	
⑤自ら中間処理による減量	0	
⑥自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑦自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑧自ら中間処理した後再生利用業者への処理委託量	0	
⑨自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑩自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑪自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑫自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑬自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	
⑭自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	

(第2面)

### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 木くず

1

不要物等発生量

有價物量

自ら直接 再生利用した量	0
②	

排出量	5 /
①	

項目	実績値
①排出量	5
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	5
⑬優良認定処理業者への処理委託量	5
⑭再生利用業者への処理委託量	5
⑯熱回収認定業者への処理委託量	0
⑰熱回収を行なう業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後  
再生利用した量

③	0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫	⑩)のうち再生利用 業者への処理委託量 5
④	0	自ら中間処理 した量	⑬	⑪)のうち熱回収認定 業者への処理委託量 0
⑤	0	④)のうち熱回収 を行った量	⑭	⑫)のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行った業者 への処理委託量 0
⑥	0	自ら中間処理した 後の残さ量	⑮	⑪)のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 0
⑦	0	自ら中間処理によ り減量した量	⑯	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 5

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	(13)	0
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	(14)	-

自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨	0	⑩
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量			⑪

⑪ うち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

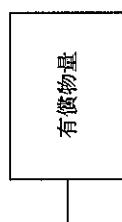
自ら中間処理した 後の残さ量	0
自ら中間処理によ り減量した量	0

自ら中間処理した量	0
④のうち熱回収を行った量	0

項目	実績値
①排出量	/ 5
②+③自ら再生利用を行った量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 蛍光灯)



不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② 0

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧ 0

排出量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑫ 0.4

項目	実績値	
①排出量	/ 0.4	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	/ 0.4	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.4	
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 0.4
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理による 減量した量 ⑦ 0
④のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪ 0.4
⑪ 0	⑫ 0

⑪のうち再生利 用業者への処理委託量 ⑫ 0.4	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭ 0	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑮ 0
⑭ 0	⑮ 0
⑪ 0	⑫ 0

(第2面)

### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 電池)

1

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。